

ひと

奉仕団体「静内ライオンズクラブ」の新会長に就き「大切な何かを守り抜こう」をスローガンに掲げた。一人一人が家族や職場の仲間、地域を大切に、社会貢献に努めていこう」との思いを込めた。



ふなこし とし お 船越 俊男さん(60)

—新ひだか町

旧静内町出身で、1952年創業の丸越船越金物店の3代目社長。大学卒業後、札幌の企業勤務を経て26歳で家業を継いだ。「このまちには、住みやすくて、心温かい人が多い。だから迷わずUターンしました」

旧静内町出身で、1952年創業の丸越船越金物店に所属し「次は自分が奉仕する番だ」と11年前に入会。今年、女性が初めて入会した。「誰もが入会しやすい運営を目指し、諸先輩から続く奉仕の道を継承していきたい」

（酒井聡平）

静内ライオンズクラブの新会長